



元気なうちから、 もしものときのことを考えておこう

「住み慣れた自宅や地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けたい」その思いを尊重できるよう、医療・介護の関係者が連携し支援していることと思います。そのためには、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）が大切と多くの関係者が考えていますが、そもそも「ACP」ってどんなことでしょうか？長岡市で進めるACPの啓発について、共通理解を深めるための勉強会を開催します。

1 日時 令和6年12月19日（木）午後2時～4時

2 会場 ハイブ長岡 2階 特別会議室「けやき」

3 内容

- (1) 在宅医療・介護連携推進部会実務者ワーキングの経過報告
- (2) 講義「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」について
講師：立川総合病院 緩和治療内科 齋藤義之医師
- (3) グループワーク

4 対象 長岡市内の医療・介護関係者、市職員等

5 申し込み・問い合わせ先

以下のフォーム（URL または QR コード）より、お申し込みください。

フォーム：<https://logoform.jp/form/P5EF/774660>

または、別紙参加申込書にて、長寿はつらつ課へメールまたはFAXでお申し込みください。

〆切：12月5日（木）

長岡市長寿はつらつ課地域包括ケア係

TEL:0258-39-2268/FAX:0258-39-2603/E-mail:hatsuratsu@city.nagaoka.lg.jp

